



長い材料加工トピック

威铝水平マシニングセンタ

威铝に新たな鏡面機が華々しく登場

長い材料の図面、新しいツールの表面処理

品質の追求 - 自動イメージャ

威鋁水平マシニングセンター

伝統的なマシニングセンターは多くが縦式加工で、カード取付が便利で、操作に便利で、加工状況及びデバッグプロセスを観察しやすく、広く用いられる。しかし、縦柱高さ及び刃物交換装置の制限を受け、高すぎる部品が加工できない、キャビティ或いは凹むサーフェスを加工する時、切り屑が排出しにくい、ひどい時刃物を損壊し、加工済みの表面を破壊し、加工の順調な実施に影響する。

そこで、威鋁は新型横型マシニングセンターを取り入れて長材料キャビティ加工問題を解決し、加工ワークピースの挟み詰めが便利で、且つ切り屑をより容易に排出させる。

真新横型マシニングセンターの特徴：


1. ミーリング、ドルリング、タッピング、面取りを一体化に集める自動化複合マシニングセンターで、各長材料の金属形材加工に適用する；
2. 自動切り屑排出機を配置する；
3. BT30スピンドルのテーパ穴を採用し、加工速度が速い；
4. 硬性ガイドレール式設計を採用し、精度が高い、安定性が強い；
5. ロー・ナイフ式ツールマガジンを採用し、更に横型加工に適する；
6. 機械保護カバーを添付し、操作者の安全と環境衛生を保証する。

威鋁に新たな鏡面機が華々しく登場

見た目の良さが重視される時代において、消費者の電子製品に対する外観への要求もますます高まり、鏡面・面取り加工は、製品の外観効果を高めるための必要手段となっています。

しかしながら、製品の面取り加工の幅の一致性をいかにして保証するかは、製造プロセス全体の精度管理における難点です。製品の鏡面加工を行う前に、機械加工・研磨・サンドブラスト・陽極等の一連の処理工程が必要で、これらのプロセスでは取付の影響により製品の変形が起きやすく、固定の手順で加工を行っても、面取り幅の変化は歴然としています。

このような問題を解決するため、威鋁は長さ2.5mまでの加工品を処理できる鏡面機を新たに導入しました。振動低減・抑制技術を応用し、工作機械のガイドレールおよび駆動用モーターの取付に綿密な制御方法を採用して、さらにプロセス全体に動的バランス制振技術を具えた精密高速電動スピンドルを搭載しています。これにより工作機械は、どんな位置や送り速度でもスムーズに作動し続けることができ、鏡面加工の安定性を保証します。



長い材料の図面、 新しいツールの表面処理

伝統的な手動式伸線機と比べて、全自動伸線機は効率が更に高い、機械を通して安定的に品質をコントロールでき、人の主観的要因により製品外観の不一致をもたらすことなく、顧客の高品質要求に達する。

威鋁は自動輸送式正目伸線機を取り入れ、インタラクティブ白板フレーム等の長い寸法製品の表面処理要求により特にカスタマイズされ、2.5メートルを超える長い材料を処理でき、且つ以下の長所を備える：

組合せ加工：製品は一組目のサンドベルトに入って粗磨きを行い、それから二組目のナイロンに入って正目伸線処理を行い、太さは一回加工で成形する。

輸送システム：輸送減速電機、輸送ベルト、輸送ホイールからなる、輸送ベルトは締付度が調節でき、操作が便利で、輸送取付インバータは無段階速度調節できる。

コントロールモード：定常な張力自動コントロールシステムで、構造がコンパクトで、運行が安定的で信頼できる。

リアタイムデータ：四台のサーボ電機がコントロールするサーボバス通信システムを採用し、十分にデータ間のリアタイムインタラクティブ、各軸間のリアタイムデータ交換を満足する。

实时数据：采用四台伺服电机控制的伺服总线通信系统，充分满足了数据之间的实时交互、各轴之间的实时数据交换。



正確な検出 -自動イメージャ



超長いアルミワークピースの寸法測定に対して、一般的な検測設備のスペックは検測ニーズを満足できない、威鋁はロングストローク影像測定器を取り入れ、超長いワークピースに対して高速に、精確に測定を行うことができる、一方、レーザー赤外線走査を配置し、有効に不規則形或いは曲面製品の測定精度を高め

この測定器の特徴は以下のようである：

1、全自動ハイビジョン・ズーム・レンズを配置し、連続的に倍率を拡大し、ソフトウェアで自動的に調節し、校正する必要がない；

2、日本キーエンス・ソース・レーザー・ヘッドを配置し、イメージャの製品高さ、平面度、輪郭度に対する高精度測定を実現する；

3、最大レンジ2500 MM*300MM*250MM；

4、自動エッジハンチング機能を採用してワークピースのエッジポイントを精確に確定してプリミティブを描くことができ、最大限度でバリ或いはエッジラインのテコボコが測定に対する影響を避けることができる；

5、独特なレーザーを以てプリミティブをフレーム選択する機能を有し、自動的プリミティブ描きを覆うことができる；

6、R角を完璧に測定する機能：先ずR角の二つの直線辺を描き、アークエッジを取り、完璧なRアークを呈してR、Dの数値を精確に計算する。

KEYENCE



会社紹介

広東威鋁は2000年に設立され、アルミ合金の精密加工とハイレベルの表面処理加工を専門とする企業です。精密アルミ製造産業チェーンにおいて蓄積した実作業に基づく経験と共に、企業の運営管理で積み重ねた貴重なノウハウを有しており、常にお客様のために高度なアルミ合金加工製品における欠点や難題を解決しています。

威鋁は、社員のためには幸福を、お客様のためには価値を、企業のためには未来に向けた理念を、それぞれ創造するために努力を続けており、永続的な企業経営のために、江門高新産業園に投資し、設計の核心をインダストリー4.0としたインテリジェント工場を建設しました。新工場エリアの建築面積は90,000平方メートルで、世界レベルのアルミ合金製品への表面処理に関する研究所、インテリジェントCNCマシニングセンター、ダイキャスト及び精密プレス加工作業エリアを新たに投入し、威鋁の企業発展の歴史に新たなページを加えることとなりました。



広東威鋁鋁業股份有限公司

住所：江門市江海区金輝路11号

電話：0750-3869777

Eメール：www.victoralu.com

Email: contactus@victoralu.com

Facebook/Twitter/LinkedIn: Victor Aluminum